

文学部 英語英文学科

テーマは「世界の様々な英語について」です。

近年ますますグローバル規模のやり取りが盛んになり、それに伴ってコミュニケーションのツールとしての英語の重要性が叫ばれています。

英語を使えることで、英語圏の人々だけでなく、世界の様々な国や地域の人たちともやり取りができるようになっていわれています。しかし、英語が話せれば本当に誰とでも通じ合えるとは考えるのは早計です。なぜなら誰もがイギリス人やアメリカ人のような英語を話してはおらず、それぞれの地域で独自の発音、語彙、文法が違った英語が使われているからです。

こういった違いを越えて違った国や地域の者同士は、どのようにコミュニケーションをとっていいのでしょうか。この問題に関連する書物（例：岩田祐子・重光由加・村田泰美『概説 社会言語学』ひつじ書房）を読んだり、webで調べたりして根拠のある議論の展開を意識してください。キーワードは「World Englishes」（複数形であることに注意！）です。